

## 会長報告（平成 30 年 7 月理事会資料）

本年 4 月開催の前回理事会以降の経過を報告します。

- ① 4 月 23 日開催の全学同窓会役員会に出席  
出席しました。次第に従って議事内容を報告します。
- ② 5 月 30 日 第一回夢基金運営委員会出席  
出席しました。次第に従って議事内容を説明します。
- ③ 工学研究科教授と同窓会理事との懇談会  
6 月 14 日に開催しました。研究科から 10 名、同窓会から理事 11 名が出席。長崎研究科長からスライド資料を基に工学教育、市大工学部の教育・研究の現状と課題、今後の方向性について説明を受けました。同窓会からは行事内容を説明するとともに研究科の支援・協力を要請しました。その後、懇親会を開催。
- ④ 工学部同窓会支部について（たたき台）
  - ・ 全学同窓会には別紙の支部がある。ただし、なぜか東京だけ「東京有恒会」のまま。
  - ・ 土木工学科卒業生の「都市会」には東京支部があり、年一回懇親会を開催し教員 OB（可能なら現役教員も）と事務局が大阪から参加。
  - ・ 6 月末三重支部（4 年前に結成）の総会、懇親会に全学同窓会副会長として出席したが工学部卒業生は 5 名（26 名中）参加。懇親会の際話題提供があったが支部設立にあたっては同窓会から補助があった模様（補助に年限があり今年度から削減されるとのこと）。
  - ・ たたき台として、工学部同窓会でも「東京支部」か「関東支部」を設立してはどうかと考える。ただし、「支部長・幹事団の人選が可能なら」との条件のもとで……
  - ・ その際、支部所属名簿の作成、支部事務費の予算承認（郵送代、資料作成、事務局経費等、ただし、活動内容による）、幹事団の設置等の事務作業が生じる。
- ⑤ その他  
全学同窓会監事の後任について日野名誉教授（土木 50 年卒）に快諾いただいた。